朝霞市立朝霞第三中学校 1 学年 国語科 シラバス

◆国語科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

◆評価の観点

<知識・技能>

社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようとしている。(漢字、表現技法、書写、古典、情報を整理する力など)

<思考・判断・表現>

筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにしようとしている。(話す・聞く能力、書く能力、読む能力など)

<主体的に学習に取り組む態度>

言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。(自らの学習を調整しようとしている態度、粘り強い取組を行おうとしている態度など)

◆主な学習内容

月	単元	教材	月	単元	教材
4	言葉に出会うために	朝のリレー	1 0	4 心の動き	聞き上手になるう
		野原はうたう			漢字2 漢字の音訓
5	1 学びをひらく	はじまりの風	1 1	5 筋道を立てて	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ
		言葉1 音声の仕組みや働き			根拠を明確にして書こう
		話の構成を工夫しよう			文法への扉2 言葉の関係を考えよう
6	2 新しい視点で	漢字1 漢字の組み立てと部首	1 2	6 いにしへの心にふれる	大阿蘇
		ダイコンは大きな根?			古典の世界
		ちょっと立ち止まって			いろは歌
7	3 言葉に立ち止まる	情報を整理して説明しよう	1 2	7 価値を見いだす	蓬萊の玉の枝——「竹取物語」から
		言葉2 指示する語句と接続する語句			今に生きる言葉
		言葉3 さまざまな表現技法			「不便」の価値を見つめ直す
7	いつも本はそばに	空の詩 三編	1	8 自分を見つめる	話題や展開を捉えて話し合おう
		比喻で広がる言葉の世界			研究の現場によるこそ
		文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう			少年の日の思い出
9	4 心の動き	語彙を豊かに	2	8 自分を見つめる	文法への扉3 単語の性質を見つけよう
		読書を楽しむ			二十歳になった日
		本の中の中学生			構成や描写を工夫して書こう
		大人になれなかった弟たちに……			漢字3 漢字の成り立ち
9	4 心の動き	星の花が降るころに	3	8 自分を見つめる	一年間の学びを振り返ろう
		項目を立てて書こう			ぼくが ここに
		言葉4 方言と共通語			